

静岡県立大学長
鬼頭 宏 (公印略)

教員の公募について

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。

記

- 1 所属 食品栄養科学部 栄養生命学科 栄養化学教室
大学院食品栄養環境科学研究所 食品栄養科学専攻
- 2 職名及び人員 助教 1名
- 3 専門分野 基礎栄養学・栄養化学
- 4 担当科目 学部：栄養化学、栄養化学実験、情報科学、卒業研究ほか
(他学科の科目についても負担することがあります。)
大学院：栄養化学特論、食品栄養科学特別実験、食品栄養科学特別演習A、
食品栄養科学特別演習Bほか
- 5 任期 5年の任期付。1回に限り再任可。再任の場合の任期は5年。
(ただし、5年の任期に再任を加えた通算の任期は、平成25年4月1日以降の静岡県立大学法人との最初の労働契約日(更新を含む。)から起算して10年限度とする。)
なお、通算して10年の任期の最終年に、審査に合格した場合には任期の定めのない教員となることのできる。
- 6 応募資格 博士の学位を有する者(取得見込みを含む)
- 7 特記事項
 - ・基礎栄養学・栄養化学分野において顕著な貢献がみられる研究業績を有すること。
 - ・研究室の主任教員と協力して研究室運営にあたり、研究室に配属された学生の進路・将来に対して適切な指導をし、大学の業務に責任をもって取り組む人材を募集する。
 - ・栄養素の機能と代謝、外部環境への代謝応答について、生化学および分子生物学、分析化学的手法を駆使し培養細胞や実験動物を用いた研究を行える方が望ましい。
- 8 提出書類(用紙はA4版を使用)
 - (1) 履歴書(写真を貼付し、署名または捺印) 1通
高校卒業以降の履歴を記載すること。

- (2) 研究業績目録（主要論文3～5編には○印を記載のこと） 1通
 (a)原著論文 (b)総説 (c)著書 (d)その他（学会招待講演等） に分け、それぞれ現在から順に発表年次を過去に遡って記載のこと。
- (3) 主要原著論文の別刷 各1部
 3編以内。ただし、過去10年間に発表した代表的なもの。最近の邦文総説がある場合には、それを3編の他に提出することが望ましい。
- (4) これまでの教育実績及び研究業績あるいは実務経験の概要（A4、1枚、1,400字程度） 1部
- (5) 今後の教育・研究に関する抱負と展望（A4、1枚、1,400字程度） 1部
- (6) 研究助成金等の採択状況（代表・分担の別を記載） 1部
- (7) 学会等における活動状況、学会賞などの受賞、国際会議での活動、特許、その他特記すべき事項 1部
- (8) 応募者に対する所見をいただける方2名とその方の連絡先（所属、住所、電話番号等） 1部
- (9) 上記（1）～（8）の書類の電子ファイル（PDF）を保存したCD等の電子媒体 1部
- 9 応募締切日 令和2年8月7日（金）正午（必着）
- 10 選考方法
- (1) 書類による審査
- (2) 審査の過程でプレゼンテーション・面接をお願いする場合があります。
- (3) 交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- 11 採用予定日 令和3年4月1日
- 12 勤務地 静岡県駿河区谷田 52 番 1 号 静岡県立大学草薙キャンパス
- 13 勤条件等 本学規程による。詳細は以下の URL をご覧ください。
<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/disclosure/corporate-regulation/>
- 14 提出及び問合せ先
 〒422-8526 静岡県駿河区谷田 52 番 1 号
 静岡県立大学 教育研究推進部広報・企画室 食品栄養科学部担当 宛
 電話 (054) 264-5106（事務局）
 E-mail tyous6@u-shizuoka-ken.ac.jp
 注）書類は郵送で書留とし、「教員応募関係書類在中（栄養化学分野）」と朱書きのこと。
- 15 その他
- (1) 応募書類は、原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。
- (2) 提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって廃棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。
- (3) 当学部において研究室は、主任教員（教授または准教授）と助教の2人体制をとっています。